

クイックスプラッシャーは、国家検定品である「消火器」ではありません
火災の未然防止、抑制を目的にした「火災抑制剤放射器」です

2020年7月6日

報道関係各位

NDC 日本ドライケミカル株式会社
代表取締役社長 遠山 榮一

【日本初】火災抑制剤放射器「クイックスプラッシャー 据置型」を開発！

多数の死傷者が発生した京都アニメーション放火火災から1年が経とうとしています。

このような悲惨な火災から尊い命を守るため、消防機器メーカーとして何かできないか、そのような強い思いから、日本ドライケミカル株式会社は、その蓄積された技術力を活かして、今までにない新発想の火災抑制剤放射器「クイックスプラッシャー 据置型」を開発いたしました。発売開始は7月中を予定しています。

■ 火災抑制剤放射器「クイックスプラッシャー」とは

想定外の作威的な火災に対する有効手段として、火をつけられる前に瞬時に消火薬剤をベースとした火災抑制剤を広範囲に放射することでガソリン等の蒸発を抑える画期的な放射器です。また、火をつけられた場合でも火災抑制剤を放射することで、火勢の抑制、避難通路の確保等に繋げることができます。

【推奨設置場所】金融機関／公共交通機関／イベント施設／コンビニ／報道機関／官公庁舎 等

■ 本製品の特長

誰でも使用できることを想定し、使用方法が周知されている消火器機構を採用しました。

- ・ 2.5Lの火災抑制剤を瞬時（約1.8秒）に放射します。
- ・ 1本でおよそ10㎡（6畳）の広さをカバーし、ガソリン等の蒸発を防ぎます。
- ・ 重さは消火器とほぼ同じ（約5kg）で、持ち運びが簡単です。

■ 本製品の他の活用例

- ・ ガソリンスタンドでのガソリン等漏洩対策
- ・ 交通事故など道路でのガソリン等漏洩対策 等

■ 今後のラインナップ

- ・ 携行型 警備員などが携行する軽量タイプ。
- ・ 固定型 建物入口等に固定設置して、ボタン1つで放射できるタイプ。



デモ実験動画



放射



着火せず



※特許出願中

<本件に関するお問い合わせ先>

日本ドライケミカル株式会社 営業本部 担当 末永、矢尾

〒114-0014 東京都北区田端6丁目1-1 田端ASUKAタワー18階

TEL:0120-606-178 (フリーダイヤル)、03-5815-5027 FAX:03-3822-9772 <https://www.ndc-group.co.jp/>

※報道機関向けにデモ実験を後日実施いたしますので、ご希望の方は上記までお問い合わせください。

実施場所：当社千葉工場 千葉県山武市松尾町借毛本郷 625-1

日本ドライケミカル 放火対策にガソリン気化を防ぐ放射器

日経新聞 2020/7/13 17:47

日本ドライケミカルはガソリンなどを用いた放火による被害を抑える火災抑制剤放射器を20日に発売する。特殊な薬剤を放射し、揮発性が高いガソリンの気化を防ぐことで引火しにくくする。テロ対策が必要な全国の公共施設やガソリンスタンドを中心に売り込む。価格は税別で3万3000円。



日本ドライケミカルが発売する火災抑制剤を放射する器具「クイックスプラッシャー」

「クイックスプラッシャー」の名称で、消火器と同じ設計にした。ガソリンの蒸発を防ぐ消火薬剤をベースとした火災抑制剤を放射できる。ガソリンにかけることで着火しにくくする。不審者が火を付けた後でも、消火器を使用する前に火災抑制剤をまくことで火の勢いを弱めて、避難路を確保できる。

2.5リットルの火災抑制剤を約1.8秒の間に放射することが可能。不審者に素早く対応できる。2019年7月に起きた京都アニメーション放火殺人事件を受けて開発した。同事件では気化したガソリンに引火したことで、一瞬で炎が広がったとみられている。ガソリンによる火災以外の火の勢いも抑制することができる。